

# 「学校創立 140 周年記念 第 6 回 柱野スポーツフェスタの実施」

岩国市立柱野小学校

## 1 はじめに

本校は、令和 2 年 10 月で学校創立 140 周年を迎えた。これまで、地域の方々の学校への深い理解とご支援により、今の学校が築かれてきた。そして、教育熱が高く、脈々として流れる地域の気風と強い伝統を感じている。そして、創立記念行事を機に、さらなる学校の発展と地域の活性化につながる願いを込め、本活動を実施することとした。



<式典の様子>

## 2 活動の概要

### (1) 記念式典

#### ①校歌斉唱、校長式辞、PTA会長挨拶

### (2) アトラクション

#### ①児童代表 6 年生「学校への思い」発表

コミュニティ・スクールの仕組みについて、学校運営協議会の役目や目的について、子どもたちの言葉で紹介した。その後、日々の教育活動への支援や地域貢献などについて、活動紹介や身に付いた力などを発表した。



<児童代表 6 年生発表『学校への思い』>



<プレゼンテーション画面 (1 画面を抜粋) >

#### ②卒業生からのメッセージと全員合唱

卒業生でありプロ歌手の原田侑子さんによるステージを設けた。原田さんには、子どもたちへの力強いメッセージをいただくとともに、「ふるさと」を子どもたちや会場の出席者と一緒に合唱をしていただいた。

<卒業生・原田侑子さんと「ふるさと」合唱> →



#### ③柱野太鼓『いなずま』演奏

全校児童 18 名で、約 30 年続く太鼓の演奏を行った。4 月から練習を重ねてきた成果を発揮しようと、堂々とした態度で出席者に披露した。「ふるさとにわたしたちの元気と柱野太鼓を響かせます。」と始まった。これまでも、地域発表を重ね、地域の方々の高い関心を集めている。



<柱野太鼓『いなずま』全校発表の様子>

### (3) ふれあいゲーム大会

#### ①クイズ大会、お楽しみ抽選会

P T Aや地域代表が考えた学校に関するクイズ大会を行い、ふれあいを図った。学校や地域の歴史や行事に関する問題は、これまでの学校や思い出を振り返るよい機会になった。



<学校クイズ大会の様子>



<クイズ大会表彰・お楽しみ抽選会>

## 3 おわりに

### (1) 成果

まず、本活動を行うに当たって、P T Aや地域代表で構成した実行委員会を立ち上げた。何度も協議の場をもち、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、当初予定していたスポーツフェスタの内容や規模を一部変更せざるを得なかったが、計画や準備を綿密に行い、当日の運営も実行委員会で行った。学校と地域が協働して行うことにより、より一層の一体感が生まれ、学校を核としたコミュニティとしての機能が高まった。そして、地域を巻き込んだ組織の構築の重要性をあらためて感じる事ができた。

また、児童によるコミュニティ・スクールの説明を地域住民が集まる式典という機会を利用したことで、児童の学校支援への感謝や地域貢献、学習意欲などの意識の高まりや、コミュニティ・スクールの周知とさらなる協働意識の高まりにつながった。

さらに、創立記念式典を機に、地域の期待に応える学校づくりのあり方や協働実践の意義など、学校教育目標の実現に向けた学校運営参画に向けた教職員の意識の高まりを見た。

### (2) 課題

地域行事や地域住民のニーズを考慮した学校行事のあり方について検証改善を行うとともに、コミュニティ・スクールのよさや重要性を実感できる「今までもこれからも地域と共にあゆむ学校」づくりに邁進していきたい。